

臨床研究に関する情報公開

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ 慢性疼痛外来における薬薬連携の関与と服薬遵守率から見る疼痛効果の調査研究
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部附属板橋病院 薬剤部（研究責任者）上島 健太郎
＜研究期間＞ 承認日 ～ 西暦 2019年 3月 31日
＜研究の目的と意義＞ <p>当院薬剤部では板橋区、豊島区、北区、練馬区の近隣4区と疼痛緩和を目的とする薬剤の勉強会および講習を定期的に行っております。病院薬剤師と保険薬局薬剤師が協力し情報共有、身体症状の評価および共通の情報から患者様に対応することを薬薬連携と呼びます。薬薬連携を図る事で共通の処方された薬剤に対して共通の認識、身体評価、副作用の把握等が出来、質の高い薬剤情報提供が行なえると共に、副作用の把握もより可能となります。その結果、安心して処方された薬剤に対して服薬が行なえると考えております。</p> <p>適切な服薬指導が服薬遵守状況および除痛効果にどのように影響するかを確認するために2015年4月から2018年3月までの痛みセンター受診された方で、かかりつけ薬局の有無を聴取し服薬遵守状況から疼痛評価、不安や抑うつ、痛み破局化尺度、健康関連評価、痛み自己効果感質問票、不眠や運動機能評価の初回受診時と2回目の評価時での変動の調査を行いました。</p>
＜利用する試料・情報の項目＞ 初診時と2回目の慢性疼痛評価問診票を行います。
＜対象となる患者さん＞ 2015年4月から2018年3月までの痛みセンター受診された方で2回以上、慢性疼痛評価問診票を記載したことのある方
＜研究の方法＞ おくすりの服薬状況、かかりつけ薬局の有無、保険薬局の薬薬連携業務の有無で慢性疼痛評価問診票より1回目と2回目で比較を行います。

<外部への試料・情報の提供等>

他施設への情報提供は行いません。

<研究組織>

日本大学医学部附属板橋病院薬剤部 上島健太郎 ほか

日本大学薬学部薬事管理研究室 亀井美和子 ほか

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1)

薬剤部 氏名:上島 健太郎

電話:03-3972-8111 内線:3015

日本大学医学部附属板橋病院(ver.1705)

青字は記載上の注意事項ですので, 記載後は削除して, 余白をつめてください。